**立入検査チェックシート（消防設備等関係）**　　　　令和　　年　　月　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 消防用設備等 | | | |
| 消火設備 | 消火器 | | □型式が失効している消火器が設置されていないか。  □該当部分に適応した消火器が設置されているか。  □能力単位は不足していないか。  □錆や腐食、破損、変形等はないか。  □規定された歩行距離内（２０ｍ以内）に設置されているか。  □床面から１．５ｍ以下の高さに設置されているか。  □「消火器」の標識（8cm以上×24cm以上、下地が赤色、文字が白色）が見やす  い位置に貼付されているか。  □容易に転倒せず、通行・避難に支障のない位置に設置されているか。  □製造後、１０年以上経過している消火器の耐圧性能点検が行われているか。 |
| 屋内・屋外消火栓設備 | 消火栓箱 | □消火栓箱のドアの開閉は支障ないか。（ドア自体、周囲の物品等）  □消火栓箱の表示灯は点灯しているか。  □消火栓箱の表面に「消火栓」と表示されているか。  □開閉弁は閉止されているか。  □ホース及び筒先は適正に収納されているか。  □製造後、１０年以上経過しているホースの耐圧性能点検が行われているか。 |
| ポンプ等 | □ポンプ、水源、呼水槽、弁類は適正に維持管理されているか。  □ポンプの周囲に不要な物品等が存置されていないか。  □非常電源が適正に維持管理されているか。 |
| スプリンクラー設備 | | □間仕切り追加等によりスプリンクラーヘッドの未警戒部分が発生していないか。  □スプリンクラーヘッドの周囲に散水障害となる物品等はないか。  □スプリンクラーヘッドに破損、変形はないか。  □制御弁設置位置に「制御弁」である旨の表示があるか。  □送水口は破損、変形がないか。  □送水口は消防車両等が容易に接近できる位置にあるか。  □送水口には、送水口である旨の標識及び送水区域等を明示した系統図があるか。 |
| 水噴霧消火設備等 | 共通 | □間仕切りの追加等によりヘッドの未警戒部分が発生していないか。  □ヘッドに破損、変形はないか。  □非常電源が適正に維持管理されているか。 |
| 水・泡 | □散水障害はないか。  □ポンプ、水源、呼水槽、弁類は適正に維持管理されているか。 |
| ガス・粉末 | □消火剤容器、加圧ガス容器、各弁類は適正に維持管理されているか。  □防護区画付近の見やすい箇所に消火剤が放出された旨を表示する表示灯が適正  に設置されているか。 |
| 警報設備 | 自 動 火 災 報 知 設 備 | 感知器 | □間仕切りの追加等により感知器の未警戒部分が発生していないか。  □感知器に破損、変形、取り外し、着色等はないか。  □該当場所に適合した感知器が設置されているか。  □火災の感知を妨げるような措置がされていないか。 |
| 発信機 | □付近に操作上支障となる障害物はないか。  □表示灯は消灯していないか。 |
| 受信機 | □付近に操作上支障となる障害物がないか。  □操作部の各スイッチが正常な位置にあるか。  □警戒区域図が備えられているか。  □常用電源が正常に供給されているか。  □非常電源・予備電源の電圧及び容量は適正か。  □常時人がいる防災センター等に設置されているか。 |
| 漏電火災警 報 器 | | □電気配線の引込口付近に変流器が適正に設置されているか。  □警報器の電源が正常に供給されているか。（テストスイッチで確認） |
| 消防機関へ通報する火災報知設備 | | □適正に維持管理されているか。 |
| 非常警報設備 | | □表示灯が消灯していないか。  □起動装置は適正に維持されているか。  □操作部は適正に維持されているか。  □スピーカーは破損なく適正に維持されているか。  □間仕切り等により放送区域の未警戒がないか。（スピーカー設置免除区域を除く。） |
| 避難設備 | 避難器具 | | □避難器具は、破損なく適正に設置、維持されているか。  □避難器具の設置場所には、見やすい箇所に避難器具である旨を表示する標識及び使用方法を表示する標識が設置されているか。  □避難器具は、避難に際して容易に接近できる場所に設置されているか。  □避難器具は、他の避難施設から適当な距離に設置されているか。  □避難器具を取り付ける開口部は、使用に際し安全な構造を有しているか。  □避難器具は、開口部に常時取り付けてあるか、又は必要に応じて速やかに開口部に取り付けることができる状態になっているか。  □避難器具を使用する際の操作空間、降下空間、避難空地は適正に確保されているか。  □降下障害となる突起物（看板、ひさし等）がないか。  □降下場所から通路までは適正な空地幅が確保されているか。 |
| 誘導灯 | | □常時点灯しているか。  □避難上有効なものとなる位置に設置されているか。  □非常電源は適正に維持されているか。  □識別障害となる物品等がないか。  □間仕切り等により新たに誘導灯が必要な場所はないか。 |
| 消防活動上必要な施設 | 排煙設備 | | □煙を有効に排除できるように維持されているか。  □手動起動装置の操作障害となるものがないか。 |
| 連結散水設 備 | | □送水口は破損、変形がないか。  □送水口には、送水口である旨の標識及び放水区域等を明示した系統図があるか。 |
| 連結送水管 | | □送水口には、送水口である旨の標識及び送水区域等を明示した系統図があるか。  □放水口は破損、変形がないか。  □放水口には、放水口である旨の標識及び消防章が設けられているか。  □高層建築物には放水用具（ホース2本及びノズル）が収納箱に収納されているか。  □設置後、１０年以上経過している配管の耐圧性能点検は実施されているか。 |
| 非常コンセ ン ト | | □表示灯は消灯していないか。  □保護箱の表面に「非常コンセント」と表示されているか。  □保護箱の開閉に支障がないか。 |
| 無線通信補助設備 | | □保護箱の開閉に支障がないか。  □保護箱は、赤色で「無線機接続端子」と表示されているか。  □接続端子に破損、変形がないか。 |